

農業環境技術研究所・標本シリーズ1：カメムシ類（半翅目異翅亜目）

NIAES Collection Series 1: Heteroptera

中谷至伸^{*}・安田耕司^{*}・吉松慎一^{*}

Yukinobu Nakatani, Koji Yasuda and Shin-ichi Yoshimatsu

農業環境技術研究所昆虫標本館には推定で120万点の昆虫標本が所蔵されており、これらの標本は概ね目の単位のグループ別に保管されている。標本の所蔵数や整理状況はグループごとに差があり、これらを順次紹介してゆく。本稿はシリーズ第1回として、カメムシ類の標本について紹介する。

このカメムシ類のコレクションを主体的に収集・整理してきたのは、昆虫分類研究室の前身である農業技術研究所昆虫同定分類研究室に在籍された長谷川仁氏である（在籍期間：1950～74年）。長谷川氏は長年にわたりカメムシ類の分類研究に携わり、日本のカメムシ類の分類研究の発展に大いに貢献された。

カメムシ標本の現状

昆虫標本館には約70,000点のカメムシ標本が収蔵されている。これらは他の分類群に比較して整理が進んでおり、その6割にあたる約42,000点が科まで、4割強に当たる約30,000点が種レベルまで同定されており、分類群ごと配置されている（図1、表1）。昆虫標本館全体での種までの同定率はせいぜい1割程度と推定され、カメムシ標本は他の分類群に比較してよく整理されているといえる。このため、カメムシ標本に関し



図1 昆虫標本館所蔵の同定済みカメムシ標本

ては、外部の研究者が当館を訪れた際、比較的容易に目的とする標本を発見できるものと考えられる。

科まで同定されたものについて、科ごとの所蔵点数を比較すると、カスミカメムシ科の標

表1 昆虫標本館所蔵カメムシ類標本の概数および同定状況

	総標本数	科まで同定	種まで同定	未整理
標本数	70,000	42,000	30,000	28,000
同定率(%)		60.0	42.9	

* 農業環境インベントリセンター昆虫分類研究室

Insect Systematics Laboratory, Natural Resources Inventory Center

インベントリ, 第4号, p.38-39 (2005)

本がもっとも多く、12,000 余 点を所蔵している (表 2)。この科はカメムシ類の中でも最も多様なグループで、日本からは 400 種余りが知られており、いまだ相当数の未知の種を含むと考えられている。また、世界中では 20,000 種以上であろうといわれているグループでもある。次いでカメムシ科、ナガカメムシ科の所蔵点数が多い。これらはいずれも種数の多い、大きなグループである。

昆虫標本館には種レベルまで同定済みのものだけで、約 1,300 種のカメムシ標本を収蔵しており、これまでに 1,000 種余りが知られている日本産カメムシ類の大半の種について標本を所蔵しているものと考えられる。また、外国産の多数の標本が未整理であることから、今後、所蔵する標本からさらに多くの種が確認されることが見込まれる。

今後の標本管理について

カメムシ標本は他のグループの標本に比較してよく整理されており、種まで同定された標本の割合も高い。しかし、依然として 4 割近くの標本が整理されておらず、せいぜい採集された地域ごとに分けられた状態で置かれており、これらの標本を有効に活用するためには、少なくとも科レベルまでは早急に整理を進める必要がある (図 2)。

また、同定済みの標本については、その多くが整理されてからすでに四半世紀以上が経過しており、学名の変更、種が所属するグループの変更、単一種とされていたものの複数種への分割など、この間に多くの分類学的な知見が明らかになり、そのため同定ラベルを書き替えなければならないものが多数見受けられる。分類学的研究が進展することで、上記

のような分類体系の変更は避けられないことであり、今後はそういった変更にも柔軟に対応できる標本の整理方法を考える必要がある。現在、当研究室では、標本に関する情報をデータベース化し、標本に個別の番号を与えることで分類体系の変化に柔軟に対応できるシステムを計画

問合せ先

農業環境インベントリーセンター 昆虫分類研究室 中谷至伸
 電話 : 029-838-8348, FAX : 029-838-8354, E-mail: nakatany@niaes.affrc.go.jp

表 2 昆虫標本館所蔵カメムシ類標本の主要な科とその標本概数

科名	標本数
カスミカメムシ科	12,700
カメムシ科	7,200
ナガカメムシ科	5,000
ヘリカメムシ科	3,300
ツノカメムシ科	2,000
サシガメ科	1,800
ミズギワカメムシ科	1,100



図 2 未整理標本



図 3 標本データベース入力画面